

## もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	女性相談センター	氏名	石倉裕子
派遣先 団体名	NPO法人 バリアフリー・シネマ&ライフ・ネットワーク		
<p>①研修の日時 平成28年6月から12月までの主に第2・第4日曜日のうち10日間（別表参照）</p> <p>②研修の内容 同法人では著作権が切れたパブリック・ドメイン映画を活用して、障がいや年齢に関係なく誰でも楽しめるよう字幕や音声ガイド、吹き替え音声などの映画鑑賞補助手段を加えた「バリアフリー映画」を製作する活動を行っている。 今年度は映画「若草物語」のバリアフリー化が行われており、研修では声優練習や収録、字幕制作業務等について補助を行った。 声優練習では「コミュニケーション能力を育む声優塾」の練習のサポートを行った。毎回、練習の前半には発声練習や朗読などがあり、塾生に交じって一緒に練習を行った。 映画を流しながら俳優の口元に合わせて日本語のセリフをあてていく練習も体験したが、英語の台詞を話している短い時間に日本語の台詞を入れるのはとても難しく、塾生たちはタイミングを掴むよう練習を積み重ねていた。 また、映画上映会において会場準備や受付などの補助を行った。</p> <p>③研修の感想 声優塾には演劇経験が豊富な大人から声優やアナウンサーに憧れている中高生まで、幅広い年齢の人が参加しており、世代を超えた交流が日常的に行われているのが特徴である。新しく参加した塾生は先輩が練習する姿を見て一緒に練習を重ねていくうちに自然とスキルを身につけていけるようになっていた。年齢や住んでいる地域が異なる中高生や大人と一緒に活動することでコミュニケーション能力がとても高まっていくのを感じた。また同法人では「若者の居場所づくり」の視点でも取り組みを行っており、学校や会社などとは違う場として、コミュニケーション能力を育てるのにうまく機能していると感じた。 研修ではこうした活動を運営していく上でいろいろと工夫されていることなどについて学ぶことができた。吹き替えや編集作業などさまざまな過程を経て作品を作り上げていくことの大変さを僅かではあるが体験し、半年にわたって活動に参加することで中高生を中心とした塾生の成長を間近で感じることもできたことも大変貴重な経験であった。 今後はこれまでに製作されたバリアフリー映画の上映機会が増えることで地域の関心が高まり、声優塾でスキルを身につけた塾生の活躍の場がどんどん広がっていくといいと思う。</p> <p>④その他特記事項（※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。）</p>			

## ◇研修の日程

研修の日程	内容	場所
6月26日(日)	声優練習の補助	松江市市民活動センター
7月10日(日)	声優練習の補助	松江市市民活動センター
7月24日(日)	声優練習の補助	松江市市民活動センター
8月28日(日)	声優練習の補助	松江市市民活動センター
9月4日(日)	声優練習の補助	松江市市民活動センター
9月11日(日)	字幕制作補助、チラシ校正補助	松江市市民活動センター
10月9日(日)	収録の補助	テクノアーク島根
11月13日(日)	映画上映会の補助	島根県立美術館
12月11日(日)	映画上映会の補助	いきいきプラザ
12月25日(日)	字幕制作補助、収録の補助	テクノアーク島根